

ステップ2… 開発環境の構築

久保田 英晃

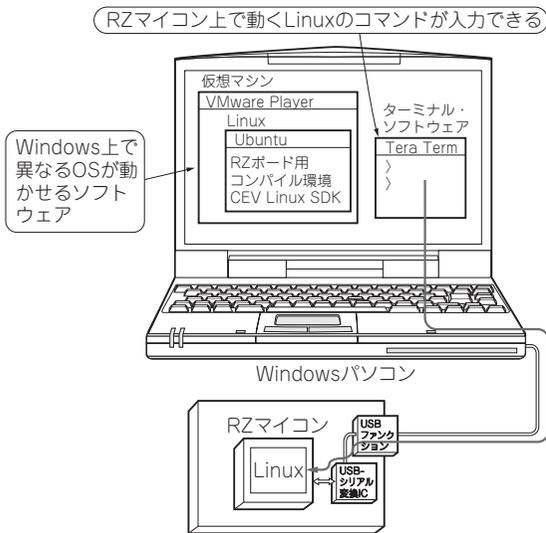


図1 今回構築するLinux開発環境

Linux 開発環境の全体像

本稿では、RZボードCEV-RZ/AIL上で動かすLinuxやLinuxアプリを作成するのに必要な開発環境を構築します。図1のような環境を構築します。ソフトウェアの入手方法はAppendix3を参照してください。

インストール1… 仮想マシンVMware Player

Windowsパソコンに異なる複数のOSをインストールできるようにするためのソフトウェア 仮想マシンをインストールします。図1のVMware Playerが仮想マシンです。

(1) Appendix3の方法で入手したインストール・ファイルVMware-player-5.0.2-1031769.exeを実行します。

(2)「ユーザーアカウント制御」ダイアログが出る場合



図2 「ユーザー アカウント制御」ダイアログが出たら [はい] ボタンを押すと進める



図3 インストール先を指定し、必要に応じて [はい] [続行] を選んでいくとセットアップが完了する

は [はい] ボタンを押すと次に進みます (図2)。必要に応じて [次へ] ボタンをクリックして進みます。

(3) インストール先を指定し、 [次へ] ボタンを押します (図3)。

(4) 必要に応じて [次へ] ボタンや [続行] ボタンを押して進みます。

(5) セットアップが終了したら [完了] ボタンを押します。

インストール2…ターゲットLinux Ubuntu 12.04 LTS

仮想マシンVMware PlayerにUbuntuをインストールします。

Ubuntuとは、Linuxベースのデスクトップ用ディ